

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機設計及び工事計画）【462】
2. 日時：令和5年4月19日 10時00分～11時50分
3. 場所：原子力規制庁 9D会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

津金主任安全審査官、服部(靖)安全審査専門職、植木技術参与、
山浦技術参与

技術基盤グループ 地震・津波研究部門

藤原技術研究調査官、堀野技術参与※

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他1名

電源事業本部 原子力耐震グループ 副長 他10名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 主任 他2名※

電源開発株式会社

原子力事業本部 原子力技術部 設備技術室 担当 他1名※

5. 要旨

(1) 中国電力株式会社から、島根原子力発電所2号機の設計及び工事の計画認可申請書のうち、耐震性に関する説明書（循環水ポンプ渦防止板の耐震性についての計算書、溢水源としないB、Cクラス機器の耐震性についての計算書等）について、令和5年4月13日及び4月14日の提出資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁から、主に以下の点について説明等を求めた。

【循環水ポンプ渦防止板の耐震性についての計算書】

○ 循環水ポンプ渦防止板への海洋生物の付着等に対する考え方について説明すること。

(3) 中国電力株式会社から、了解した旨の回答があった。

なお、本ヒアリングについては、事業者から一部対面での開催の希望があったため、「まん延防止等重点措置の解除を踏まえた原子力規制委員会の対応」（令和4年3月23日 第73回原子力規制委員会 配布資料2）を踏まえ、一部対面で

実施した。

6. その他
提出資料：
なし